

GDP-マンノース 4,6-デヒドラターゼ

Cat. No. EXWM-5036

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 細菌酵素は結合したNAD+を必要とします。この酵素はGDP- α -D-ラハムノースおよびGDP- β -L-フコースの生合成における最初のステップを形成します。Aneurinibacillus thermoaerophilus L420-91Tでは、この酵素は二機能酵素として作用し、上記の反応とEC 1.1.1.281によって触媒される反応、GDP-4-デヒドロ-6-デオキシ-D-マンノースレダクターゼを触媒します。短鎖脱水素酵素/還元酵素ファミリーに属し、相同構造と保存された触媒トリアド（リジン、チロシン、セリン/スレオニン残基）を持っています。

別名 グアノシン5'-二リン酸-D-マンノースオキシドレダクターゼ; グアノシン二リン酸マンノースオキシドレダクターゼ; グアノシン二リン酸マンノース4,6-脱水素酵素; GDP-D-マンノース脱水素酵素; GDP-D-マンノース4,6-脱水素酵素; Gmd; GDP-マンノース4,6-ヒドロリラーゼ; GDP-マンノース4,6-ヒドロリラーゼ (GDP-4-脱水-6-デオキシ-D-マンノース生成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.2.1.47

CAS登録番号 37211-59-9

反応 GDP- α -D-マンノース = GDP-4-デヒドロ- α -D-ラムノース + H₂O

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。